

# 周南公民館開館50周年



周南の人口	R5.4末現在	前号比
男	3,248人	(-2)
女	2,855人	(-8)
計	6,103人	(-10)
世帯数	2,778戸	(+36)
第277号	発行	行会館
編集委員	津市大山野2-6-6	0439(52)4915

周南公民館が開館したのは、昭和48年6月28日です。この度、節目となる50周年を迎えることができました。今回は、長年公民館で活動されてきた方々にお話しを伺いました。

## 私の周南公民館活動について

鈴木 照雄(馬登)

周南公民館が開館して間もない時には、仕事の都合で、遠方で勤務しておりました。

私は、公民館のテニス教室を知り、行って見たいと考えました。公民館を訪れ現状を見聞して、良好な活動が出来るように、コートや位置等の検討を依頼しました。公民館にそのとおり行っていました。

その後は、固定した所属を持たずに各所属を訪問して、楽しい人生を過ごさせていただきました。本当にありがとうございました。

そして、平成22年4月に気の合った仲間と「周南写真愛好会」を創設し、現在に至っております。その間、技術の向上を目指し、お互



「華麗なる花」(写真愛好会作品、馬登地先)

## 50周年記念事業の取組み

記念事業が始まりましたので、ご紹介します。

### 公民館の夜桜と竹灯籠の明かりを楽しむ WEEK

令和5年3月25日(土)～令和5年4月2日(日)  
半世紀近く公民館と一緒に育ってきたソメイヨシノ付近を中心に竹灯籠を展示しました。



地域や利用者の方々に作っていただいた竹灯籠をライトアップしました。

また、期間中に様々なイベントを実施しました。

オカリナサウンズ・ミニコンサート 3/25(土)



いけ&きり・アコーディオン演奏 3/27(月)



プレジールドリームアンサンブル・公開練習 3/28(火)

軽トラ農産市場きみぴょんと写真を撮ろう バルーンアート 4/2(日)



一方、周南公民館10周年事業が昭和58年3月に行われ、更に20周年事業は平成5年2月、また、30周年事業では記念誌が発行されました。40周年につきましては、私達が主体となり取り組み、皆さんに喜んでいただけるものとなりました。そして、今年、50周年記念につきましては、大変お目出たいと思います。公民館で50年を送らせていただき、大変光栄だと思っております。この公民館の更なる発展を願っております。

これからの公民館は、どんな方でも、サークル等に入っていないけれども、ふらっと立ち寄れる憩いの場になってほしいです。自然災害にも対応できる防災拠点の機能もある、周南地区の中心の場所になってほしいです。

## 公民館での活動を振り返って

白石 美美子(浜子)



卓球サークルの活動の様子(左奥が白石さん)

30代の初め頃、婦人会活動をお姑さんから引き継ぎました。毎年色々な講習会や文化祭へ参加等、仕事の合間に忙しくも充実した生活でした。文化祭では、ちらし寿司の販売、手芸作品の展示等を行いました。その後、婦人会は会員減少により、解散となりました。40代頃より卓球サークルへ入会し、週2回の活動を現在も継続中です。

## 周南公民館と共に50年?!

朝倉 朱美(宮下)



周南地区文化祭名物 垂れ幕

私と公民館の出会いは16歳、父の転勤で福岡から引越して来て、ふらりと訪れた50年前の時です。その時、青年部(?)という集まりがあり参加しました。ドライブやキャンプ、お兄さん、お姉さんと楽しく遊んだ記憶があります。その後、周南で結婚し子供も生まれ、文化祭に剣道の保護者で参加していた頃、公民館の職員の方からの依頼で文化祭のたれ幕を描く事になりました。大きな生地に私のイメージする周南の風景を描きました。かなり経費がかかったそうので、描き替えられる事なく25年以上が経過しています(笑)更に数年後、館報ひろば



周南地区自治会連合会  
会長 田浦 定一



本年度、自治会連合会会長としてお世話になります。山高原の田浦定一です。周南で生まれ、周南で育ち、周南で暮らしています。

私達が子供の頃、小中学校の運動会は小中学校合同の運動会で、地域の一大行事でした。中学校時代は、

くもかかわらず精神の教えを受け、勉強にもスポーツにも、全校生徒が頑張りました。

少子高齢化の波が勢いを増していますが、そんな時代だからこそ、くもかかわらず精神が求められると思います。現状を嘆くのではなく、現実をしっかりと受け入れて、知恵と努力と助け合いの力で、明日の周南が創造できると確信します。

「少子高齢化にもかかわらず周南は活力に溢れているね。」と言われるように、元氣な毎日を過ごしましょう。



新年度が始まって2ヶ月が過ぎました。このコーナーでは「周南の新しい顔」として、周南地区の団体・機関から、5名の方をご紹介します。

君津市立周南小学校  
校長 吉田 俊一



この度の人事異動で、周南小学校の校長として着任しました吉田俊一と申します。

周南のお隣の貞元に住んでいます。昨年度は千葉県庁まで1時間程かけて電車です。

宮下とろんこ保育園  
施設長 羽澤 佑太



周南地区の皆様、4月より宮下とろんこ保育園の施設長に就任しました羽澤と申します。平素より保育園運営にご理解ご協力いただき誠にありがとうございます。3月までは埼玉県朝霞市で施設長をしております。

この度の人事異動にて周南中学校の教頭として着任しました川名康弘と申します。

君津市立周南中学校  
教頭 川名 康弘



私は同じ君津市の小櫃で生まれ育ち、現在も小櫃に住んでいます。小櫃地区は周南地区との共通点が多いと感じています。自然に囲まれ、緑豊かな風景が広がっている点、また、どちらの地区にも古墳があるなど、歴史や文化が感じられる場所があります。そのようなことを考えながら、一歳になる娘と休みの日に近所を散歩するのが今の一番の気分転換です。

周南中学校のような小中

公私ともに自然に触れることが好きで海遊びや川遊び、アウトドア全般を日々全力で楽しんでおります。前任地では自身が保有する『自然保育指導者』や『川遊び指導者』の資格等を生かし、園児と川遊びや釣りしたり、登山やドラム缶風呂体験したり積極的に野外活動を行っていました。周南地区にも豊かな自然環境があるため、自然の恵みを感じながら最大限に保育へ生かし地域に根付いた活動や交流等も行ってまいります。今後ともよろしくお願いたします。

一貫校は県内でも数校しかありません。貴重な学校に通っている生徒たちには、一貫校でしかできない経験をたくさん積んで欲しいと思います。私も生徒や周南地区の皆様から多くを学び、成長していきたいと思っております。ご指導のほどよろしくお願い致します。

JAきみつ介護センター  
センター長 伊藤 直美

昨年11月に周南支店が外箕輪に移転になり、その後12月より介護センターの事業所として稼働することになりました。

出身は君津市依田で現在夫と息子二人、両親と6人で暮らしています。趣味は、旅行と韓流ドラマを見



は、旅行と韓流ドラマを見

# おうちどみどり No.28

## ● 牧野 富太郎博士とキヨスミツバツジ

石松 成子 (森林インストラクター、環境カウンセラー)



印旛沼で調査する牧野富太郎氏と千葉県博物館採集会の一行(昭和15年) 右から2人目が牧野富太郎氏

NHK連続テレビ小説「らんまん」をご覧になっていますか。

高知県出身の植物学者。幕末から明治・大正・昭和にかけて、牧野富太郎の人生をモデルとしたオリジナルストーリーです。

明治の中期頃から、牧野富太郎博士など著名な植物学者が現在の市川市や天津



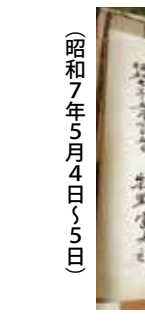
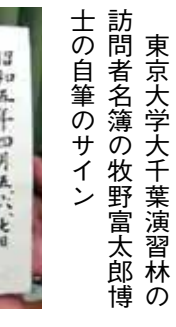
それによく似たキヨスミツバツジ(清澄三葉躑躅)は、牧野富太郎博士が昭和4年5月清澄山で発見されました。学名は Rhododendron kiyosumense Makino 後に「Makino」と牧野富太郎博士の名前があります。

ミツバツジとキヨスミツバツジの大きな違いはミツバツジは雄しべが5本、キヨスミツバツジは雄しべが10本です。

小湊町の清澄山などの房総を頻繁に訪れ、多くの新しい分類群を見つけた。その後、千葉県民の手により研究が始められ、現在の千葉県立中央博物館へと受け継がれていきました。

君津市の花をご存知ですか。ミツバツジ(三葉躑躅)です。

東京大学大千葉演習林の訪問者名簿の牧野富太郎博士の自筆のサイン



二度目の奥さんの寿衛子が亡くなった時に仙台で発見した新種のササに奥さんの名をとって「スエコザサ」と名づけました。

そして、夫人の墓碑には博士の俳句が二句、亡き夫人への限らない感謝と愛情をこめて深く刻まれていきます。

家守りし妻の恵みや わが学び

世の中のあらん限りや スエコ笹



いかがですか。朝ドラの「らんまん」の主人公の牧野富太郎博士を身近に感じられるようになりましたか。(余談ですが、中学生の頃、近所だったこともあり、友人と東京都練馬区東大泉の牧野富太郎博士の家の前を通ったことがあります。)





シリーズ 古代の周南 No.2

弥生時代の米作り！

5,000点以上の木製品が発見された「常代遺跡」



常代遺跡空撮写真 ※中央左上にある赤い屋根の建物は常代保育園です。

田んぼに緑が映える季節となりました。現代の食卓にも欠かせないのがお米です。今から約2,000年以上前の弥生時代から米作りをしていたことが全国の発掘調査の事例などからわかっています。君津市でも、弥生時代の木製農具や炭化した米などが見つかっています。

常代地区に位置する常代遺跡は、土地区画整理事業に伴い、昭和63年度～平成6年度に発掘調査が実施され、縄文時代から江戸時代にかけての遺構・遺物が多数見つかりました。中でも幅20m、深さ4mの河川跡からは5,000点以上の木製品が発見されました。通常、酸性土壌である日本では、有機物の木製品は分解されてしまうことが多いです。



常代遺跡出土の木製品

部は久留里城址資料館に展示しています。7月には、久留里城址資料館の常設展『郷土を掘る』がリニューアルします。ぜひお立ち寄りください。

桜満開の3月、常代にお住いの松本文雄さんがパンジーを育てているハウスへ取材に行ってきました。そこには、2日に渡り、ハワイの伝統文化であるレイ作りの広めている大谷幸生さんの主催で60人くらいのお客様がレイ作り教室のツアーで来られていました。コロナの影響で4年ぶりに開催されました。ハウスの中は、全国から来られた笑顔いっぱいのお花好きの方々で熱気があふれていました。大谷さんは何年前かに松本さんのパンジーを購入し

周南のパンジーに花をいそぐ

た際、どこよりも素晴らしきパンジーと絶賛し交流が続いてきたそうです。3月の終わり頃のパンジーは、終わりに近いお花ですが、パンジーが主役のレイをみなさん器用に楽しく作っていました。また、パンジーの摘み方から丁寧に指導される大谷さんは、お花の命を限りなく愛されている方だと思えました。何よりも、皆さんが松本さんに「嬉しそうにパンジーと向き合っている姿を



今年で松本さんはパンジー作りを引退されるそうです。少し寂しいですが、パンジーのお花での出会いが、沢山の思い出となって残っていることと思います。大谷さんと松本さんを結びつけたパンジーは友情のお花だと思いました。パンジーの花言葉は「私を思って」、「思い出」。松本さん、本当にお疲れさまでした。

娘の相棒を紹介させてもらいます。ホワイトタイガー似のエンジェル君。瞳が綺麗なブルーアイのあいさん。

我が家のペット自慢 アレルギーが出にくい猫 木津秀美(大山野)

房総エリアでは初めてのサイベリアン専門ブリーダーをやっています。サイベリアンはアレルギー物質が極端に少ない為、猫アレルギーがある方でも、飼える猫と最近話題になっていきます。私自身も猫アレルギーを持っていますが問題なく、毎日触れ合っています。エンジェル君はブラッシングが大好きで、くしを見るときとお腹を見せてせがんで寝ています。



あいさん



エンジェル君

あいさんはマイペースでツンデレです。娘の性格に似ている、お互いがいい距離を取りながら毎日触れ合っている姿を見てほっこりしています。

結散歩道の

～アオバズの巣立ち～

「卵の殻が落ちていましたよ」との連絡。アオバズは抱卵から孵化し、いよいよ子育てが始まります。散策がてら、雛の成長を日々観察していると、ヘビやカラスに狙われる危機も乗り越えやがて、巣立ちの日が・・・子を守り育てる親鳥の姿に、感動しました。(松本幸子 宮下)





### 令和5年度 各機関・団体役員紹介

地域の様々な機関・団体の役員のみなさんを紹介します。(5月末日の情報で掲載・敬称略)

#### 周南地区自治会連合会

会長 田浦定一(山高原)  
副会長 土橋登志夫(尾車)

副会長 浦口公一郎  
西村美佳

常代保育園  
園長 佐藤恵子  
宮下ごろんご保育園  
施設長 羽澤佑太  
青少年相談員  
会長 伊藤正善  
副会長 相川 優

支部長 小室 広(宮下)  
茂木禎一郎(小山野)  
鈴木幸男(常代)  
首藤直樹(濱田重工)  
佐々木秋人(多摩)

宮下二  
田尻三喜雄  
常代一  
松本 一  
常代二・三  
鈴木秀男  
常代四・浜子  
田邊一成  
常代・常代五・六  
林 正幸  
六手・皿引  
山口浩一  
尾車・馬登・草牛  
竹内憲久  
大山野・作木・山高原  
川上 清

会長 滝瀬 茂  
副会長 菅野圭介  
船橋玲子  
後藤千春  
菅原陽一  
川名美恵

佐々木秋人(テラスエッジ)  
能城正夫(浜子)  
大古和弘(六手)  
大古康行(皿引)  
宮崎寛寿(草牛)  
石井 亨(馬登)  
若鍋敏行(大山野)  
重田 栄(作木)

齊藤文晃・中原準希  
平田 徹・常陸喜之  
須藤京子・永井正邦  
首藤直樹・小林昭夫

長谷川康之(宮下)  
高橋俊宏(小山野)  
黒澤美英子(常代)  
首藤直樹(濱田重工)  
佐々木秋人(テラスエッジ)  
廣田寿幸(浜子)  
榎本良雄(六手)  
石川真一(皿引)  
竹内正明(草牛)  
石井賢一(馬登)  
櫻田 誠(大山野)  
高野昭男(作木)  
高橋延之(山高原)

北島康二・大古信昭・  
能城 晃・山口泰弘・  
池田伸一郎  
小山野・宮下・宮下

周南小学校  
校長 吉田俊一  
教頭 宮崎寿和

周南中学校  
校長 森 義夫  
教頭 川名康弘

周南地区主任児童委員  
團長 鷹野明美  
保護者会長 宮崎美奈  
代表 木下修男  
阿部優花

周南地区公民館運営審議会  
君津中央地区 佐々木睦  
増田久美子・福島義人  
(八重原地区) 齊藤早苗  
河野清治・原園康寛  
(周西地区) 大友みどり  
後藤吉郎・廣部辰也  
(周南地区) 吉田俊一  
圓川昭浩・吉原吉一

周南地区二十歳の集い  
(11月12日)  
周南ふれあいスポーツ大会  
(11月12日)  
周南地区二十歳の集い  
(1月)

#### 地域活動委員

第一支部  
本部長 石井芳光  
支団付部長 佐久間良真  
副分団長 山口直昭  
副分団長 江口優作  
副分団長 安田政人  
副分団長 菅野圭介

君津市交通安全協会  
本部副会長 柴崎三郎  
周南支部支部長 石井秀明  
副支部長 川名雅之  
田浦弘幸  
上本恵里子

指導員  
北島康二・大古信昭・  
能城 晃・山口泰弘・  
池田伸一郎  
小山野・宮下・宮下

#### 民生児童委員

指導員  
北島康二・大古信昭・  
能城 晃・山口泰弘・  
池田伸一郎  
小山野・宮下・宮下

指導員  
北島康二・大古信昭・  
能城 晃・山口泰弘・  
池田伸一郎  
小山野・宮下・宮下

指導員  
北島康二・大古信昭・  
能城 晃・山口泰弘・  
池田伸一郎  
小山野・宮下・宮下

指導員  
北島康二・大古信昭・  
能城 晃・山口泰弘・  
池田伸一郎  
小山野・宮下・宮下

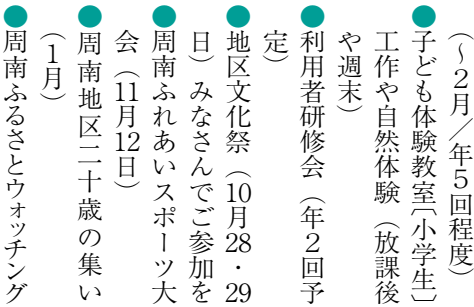
#### 「ひろば」編集委員

小川善彦(草牛)  
朝倉朱美(宮下)  
鷹野明美(常代)

小川善彦(草牛)  
朝倉朱美(宮下)  
鷹野明美(常代)

小川善彦(草牛)  
朝倉朱美(宮下)  
鷹野明美(常代)

小川善彦(草牛)  
朝倉朱美(宮下)  
鷹野明美(常代)



### 今年度の公民館事業

- やえなみ子育て広場(幼児を持つ親)(2月)
- 周南寿学級(年10回程度)
- 農業講座(農業に関わる方)
- (2月/年5回程度)
- 子ども体験教室(小学生) 工作や自然体験(放課後や週末)
- 利用者研修会(年2回予定)
- 地区文化祭(10月28・29日) みなさんで参加を
- 周南ふれあいスポーツ大会(11月12日)
- 周南地区二十歳の集い(1月)

周南ふるさとウォッチング

### 職員紹介

今年度もよろしくお願ひします。

能城雪子(六手)  
今年度もみなさんに親しまれる紙面づくりを目指していきます。情報提供や取材や原稿へのご協力、よろしくお願ひします。

また、編集委員を絶賛大募集中です。興味のある方は、公民館まで。

### すなみ短歌同好会(五月分)

梁塵秘抄共に学びし友よ師よ大きな思い出遠くにかすむ 能星 ちみ

近きし友のこよなく愛でし山畑を五月の雨は冷たく濡らす(短歌会の友春代さんを送りし年に) 山口 富美子

道の駅女子トイレにまっしぐら勝手知ったる燕の通う 石井 洋子

#### 一般作品

楽しい時 嬉しい時  
悲しい時 つらい時  
私は鏡をのぞき  
自分に話しかける  
楽しい時は心がはずむ  
嬉しい時は笑顔が見える  
悲しい時は鏡の中の顔が見えないと言っている  
辛い時はこの辛さ半分鏡の中の人に貰ってと  
お願ひする  
一人言が益々多くなって来たようだ 宮川

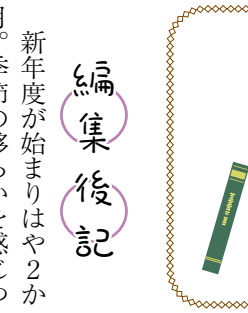
### 2040年の未来予測

成毛眞/著 日経BP

「現代を見渡せば、未来は見える。なぜなら、新しい技術は突然現れるのではなく、すでにある技術の改良や組み合わせで登場するものがほとんどだから」という冒頭の指摘に納得。20年後の近い将来、テクノロジー、仕事、社会保障などはどうなっていくのか、考えるヒントが得られます。個人的に刺さったのは、「日本では学歴の意味がなくなる」の一節。そして災害対策は必須ということ。是非、一読あれ。

### 編集後記

新年度が始まりはや2か月。季節の移ろいを感じつつも例年との違いに驚きの気持ちに隠せない毎日です。あつという間に通り過ぎた桜の花、目にまぶしい新緑を楽しむ間もないような寒暖差に自然の大きな力を実感していました。そんな中でも、新しい始まりに胸を躍らせ活動を始める人の姿にこの困難な時代を生き抜く人の持つ逞しさを感じました。前進あるのみ!



※5月時点での予定を掲載しています。この他開館50周年記念事業を予定していますのでお楽しみに。

周南公民館のホームページにて、ご自宅で活用できる情報や、これまで実施した通年講座等の様子を掲載しています。スマホの方は右のQRコードをご活用下さい。今後ホームページに随時情報を掲載しますのでご覧ください。

その都度、自治会回覧でのチラシや「ひろば」での掲載、ポスターなどでお知らせいたします。

お気軽にお問合せください  
周南公民館：電話 521-4015  
メール：sunami-k@city.kimitsu.lg.jp